

大分県少年の翼

高校生
(1~3年)
中学生
(2~3年)

班長・副班長 募集!

みんな元気ー?

ばんざー!!

【異年齢の仲間づくり】



【自然体験】



この夏、君の挑戦が何かを変える

【異文化体験】



【平和学習】



令和6年8月2日(金)~5日(月) 3泊4日

※台風等の影響により、事業を変更・延期する可能性があります。

大分県の明日を担う青少年の育成を図るため、学校や家庭では体験できない異文化体験や自然体験及び集団生活を通じて、社会性を養いながら、生きる力を育む。

沖縄県南部・中部(航空機を使用)

異年齢の仲間との交流や協働体験を通じ、社会性や沖縄の自然・文化等について学ぶ研修・沖縄での班別探訪、海水浴、現地の子ども連との交流、平和学習、レクリエーション等)

原則、青少年団体からの推薦、または一般応募 ※右の募集要領を参照ください。

研修目的	研修内容	申込方法
訪問地		

班構成	参加費	主催	お問い合わせ
各班10名で構成 班長(高校生)副班長(中学生) 団員(小学5・6年生)8名 ※2つの班に1人青年リーダーがサポート	中学生 32,000円(副班長) 高校生 26,000円(班長)	大分県少年の船運航委員会 (大分県・大分県教育委員会・大分県青少年団体連絡協議会)	TEL(097)-506-3087



〒870-8501大分県 大分市大手町9-1-1
大分県生涯学習振興課内
大分県少年の船運航事務局

第45回大分県少年の船運航事業「大分県少年の翼」班長・副班長募集要領

- 目的 中高生班長・副班長が小学生団員を指導・支援することをとおして、次世代のリーダーの育成を図る。
- 募集について

- 募集人員 班長(高校生) 24人 副班長(中学生) 24人
- 申込枠 A 一般募集 班長12人 副班長12人
B 団体推薦 班長12人 副班長12人



3. 募集資格

- 班長・副班長として指導力を有し、小学生団員の模範となる者
- 3泊4日の間、10人程度の班単位での活動や集団行動ができること
- ※班単位での沖縄散策などの自主活動や自然の中でのアクティビティなど
- トイレや着替え、入浴(シャワー)、食事、服装管理、階段の昇降など自分一人で行うことができること
- 以下の本研修並びに事前・事後研修すべてに参加できる者

- ・本研修 8月 2日(金)~8月5日(月) 沖縄県
- ・事前研修① 6月 9日(日) 大分県庁舎
- ・事前研修② 7月 7日(日) 大分県庁舎
- ・総合事前研修 7月20日(土) レゾナック武道スポーツセンター
- ・事前研修③ 7月28日(日) 大分県庁舎
- ・事後研修 9月 8日(日) 大分県庁舎
- ・総合事後研修 10月13日(日) レゾナック武道スポーツセンター

4. 申込方法

A. 一般募集

- 応募者は、右の2次元コードの申込みフォームより応募・・・※5月12日(日)まで
- ※令和2年~4年度の陸上研修に参加した方も応募することができます。
- ※応募多数の場合は、5月下旬頃に各自のメールアドレス宛に通知します。
- ※班長や副班長として2回目の参加について、応募は可能ですが、初回の方を優先します。

B. 団体推薦

- ①大分県青少年団体連絡協議会の各加盟団体が所属団員から対象者に周知
- ②各団体に於ける推薦枠内の人数を推薦(本紙、募集パンフレットを該当者に渡す)
- ③各団体を(被推薦者)は、右の2次元コードの申込みフォームより応募・・・※5月5日(日)まで
- ④各団件事務局は、とりまとめた「推薦名簿」を専ら事務局へ提出・・・※5月9日(木)まで
- ※団体推薦からもれた方は、一般応募の枠での選考対象となります。
- ※班長や副班長として2回目の参加について、応募は可能ですが団体の選考になります。



申込みフォーム 2次元コード
(<https://forms.gle/3PfdFneKtE0Z288A>)

参加者の声 令和5年度第 44回「大分県少年の翼」

- ・ファインルバーティで一人の団員が泣いてくれたこと、リーダーが「よく頑張った」という温かい声をかけてくれたことが心に残っている。みんなが支えてくれた少年の翼を一生忘れたい。(班長)
- ・少年の翼で身につけた力はみんなをまとめる力。これを私生活、学校でも活かし、信頼される人間になりたいと思いました。(副班長)

保護者の声 令和5年度 第44回「大分県少年の翼」

- ・今回の研修を通じて異年齢の仲間との交流、そして責任を持つことなど普段の生活で経験できないことを経験させて頂くとともに有意義な時間になったと思います。責任を持つことやリーダーシップを身につけることなどは本人の今後の進路においても大きな糧になると思っています。(班長 保護者)
- ・学校も違う、また学年も違う友達との触れ合い、リーダーや班長、副班長たくさんの人との出会い、そして、同じ時間を共に過ごす事で仲も深まり、別れにはたくさん泣いてしまった我が子を見て、本当に参加出来たよかったですと思えました。(団員 保護者)